

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年12月28日

計画の名称	相模原市の下水道における防災・減災対策計画(防災・安全)												
計画の期間	令和05年度～令和09年度(5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	相模原市												
計画の目標	下水道施設の予防保全型の維持管理により、安全・安心な生活環境の向上を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	842	A	842	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4年度末	R7年度末	R9年度末
1	R4年度末4.7%→R9年度75%(管きょ調査率) ストックマネジメント計画に位置付ける下水道施設の予防保全型維持管理に必要な老朽管きょの点検調査を着実に実施する。 管きょ調査延長÷ストックマネジメント計画に基づく調査対象管きょ延長=管きょ調査率	4%	50%	75%
2	R4年度末0%→R9年度100%(汚水ポンプ場設備改築率) ストックマネジメント計画に位置付けた機械・電気設備の改築(更新・長寿命化)工事を計画的に実施する。 改築設備数÷(4ポンプ場における)計画期間内改築予定設備数=汚水ポンプ場設備改築率	0%	48%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>
ストックマネジメント計画												

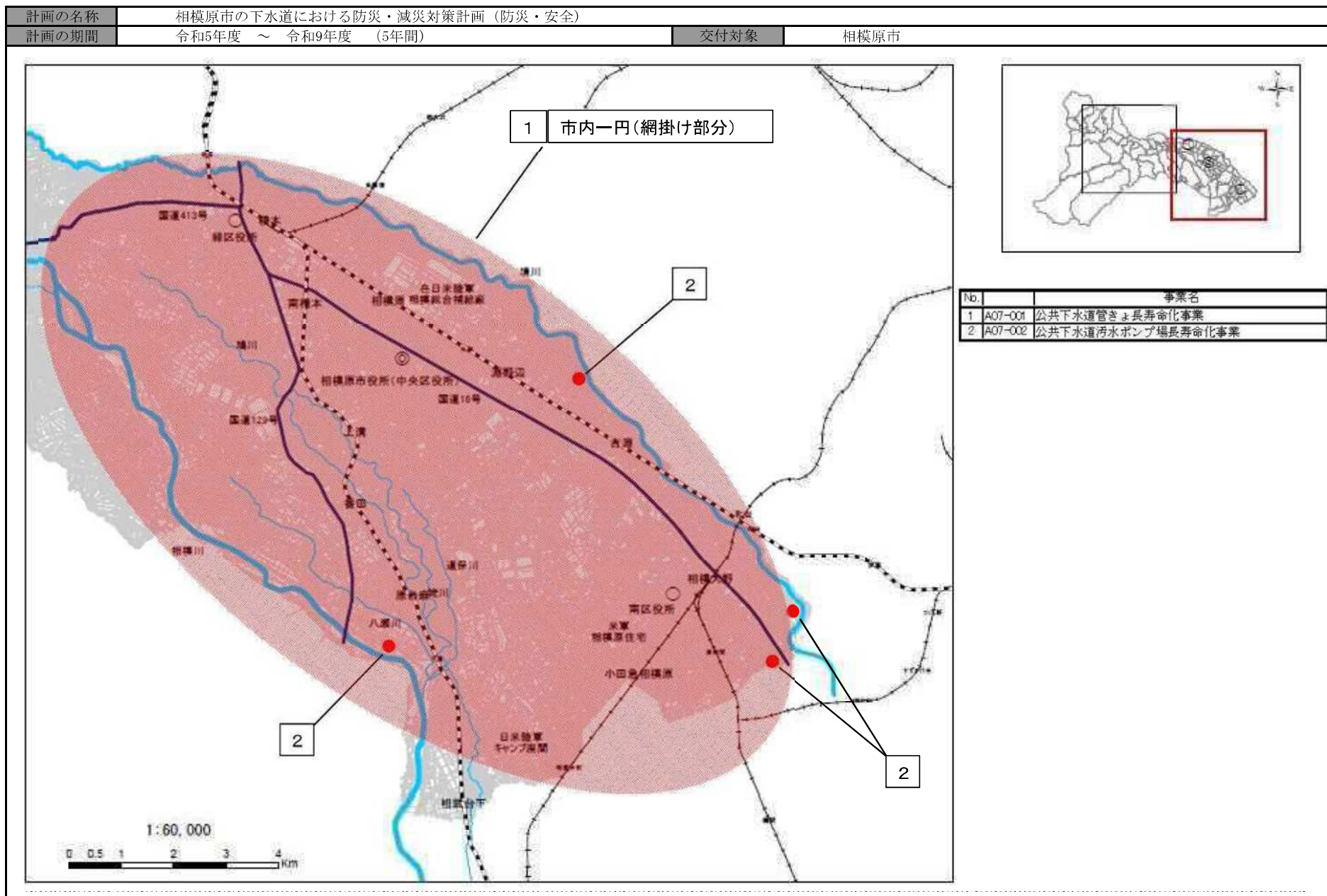
A 基幹事業																						
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
		種別	種別	対象	間接				(事業箇所)	(延長・面積等)		R05	R06	R07	R08	R09						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
下水道事業	A07-001	下水道	一般	相模原市	直接	相模原市	管渠 (	改築	公共下水道管きょ長寿命	点検延長 313km	相模原市	■	■	■	■	■	66		策定済			
		汚水)					化															
	A07-002	下水道	一般	相模原市	直接	相模原市	ポンプ	改築	公共下水道汚水ポンプ場	設備長寿命化・更新工事 (4	相模原市	■	■	■	■	■	776		策定済			
										小計							842					
										合計							842					

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	75				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	75				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	11				
翌年度繰越額 (f)	64				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 相模原市の下水道における防災・減災対策計画(防災・安全)

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画との整合性	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 ②定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○